

# 主催 公益社団法人全国珠算教育連盟沖縄県支部 第57回 全沖縄珠算選手権大会 要項

1. 日 時 : 令和6年7月7日(日) 9:30~16:30  
 2. 会 場 : 糸満市観光文化交流拠点施設シャボン玉石けんくくる糸満 糸満市潮崎町1-1-2  
 3. 申込人数 : 制限しない  
 4. 申込手続 : 所定のExcelファイルに必要事項を入力し、整理費を添えて申し込むこと。  
 ※メール送信、振り込み可。ただし、振込確認をもって受理とする。
- 送信先アドレス : 8855zenshuren@88okinawa.jp  
 振込先 : 琉球銀行(城間支店) 普通 192310  
 【名義】公益社団法人全国珠算教育連盟沖縄県支部 支部長 新垣光彦
5. 申込締切 : 令和6年6月7日(金)  
 6. 整理費 : 一人につき、1,500円  
 7. 参加部門 : 2年生以下の部・3.4年生の部・5.6年生の部・中学生の部・高校生以上の部  
 8. 競技種目 : ①総合競技 (乗算・除算・見取算・見取暗算)  
 ②種目別競技 (フラッシュ暗算・読上暗算・読上算)  
 9. 問題内容 : 下記参照

	部 門	2年生以下の部	3.4年生の部	5.6年生の部	中学生の部	高校生以上の部
総合競技	問題程度 (全珠連珠算検定)	4級程度	3級程度	2級程度	1級程度	段位程度
	乗除見の問題数 及び制限時間	30題 3分30秒				
	暗算の問題数 及び制限時間	30題 1分30秒				
種目別競技	①フラッシュ暗算	【3桁10口10秒】から始め、優勝者が決まるまで難易度を上げていく。 2年生以下の部のみ【3桁10口10秒】の前に 【1題目 2桁10口10秒】【2題目 3桁5口5秒】を行う。				
	②読上暗算	5~16桁以内10口 口数は固定。入賞者が決まるまで桁数を下げていく。				
	③読上算	7~16桁以内10口以内 入賞者が決まるまで読上秒数の調整や、桁数を下げて決定していく。				

10. 競技内容 ①総合競技
- ・1種目300点満点とし、4種目の合計得点によって順位を決定する。  
同点の場合は同位とするが、首位については決勝戦の結果にて決定する。
  - ・2年生以下の部においてコンマは不要とする。(種目別競技においても同様。)
- ②種目別競技
- ・フラッシュ暗算競技は一算勝ち残り方式、読上暗算・読上算は上位先決方式で行う。
  - ・コンマを必要とする答えにコンマがない場合は無効とするが、2年生以下の部においてはコンマの無い答えも有効とする。
  - ・答えの訂正、書き直しは無効とする。

11. 決勝方法 乗算10題、除算10題、見取算10題を制限時間3分30秒で一括して計算する。  
 総得点の高い者を上位とするが、同点の場合は挙手による速度順位の上位者を優位とする。  
 ただし、最後の選手は直前の選手が挙手後、5秒をもって計算終了とする。

12. 表彰 ①個人表彰  
 ・各部門優勝1名 2位9名程度 3位10名程度 とする。
- ②団体表彰  
 ・各団体の各部門上位3名の得点を合計して団体の得点とし、順位を決定する。  
 同点の場合は個人総合得点の最上位者のいる団体を上位とする。
- ☆ 2年生以下の部 優勝1団体 2位3団体 3位4団体
  - ☆ 3.4年生の部 優勝1団体 2位5団体 3位9団体
  - ☆ 5.6年生の部 優勝1団体 2位5団体 3位9団体
  - ☆ 中学生の部 優勝1団体 2位5団体 3位9団体
  - ☆ 高校生以上の部 優勝1団体 2位3団体 3位4団体
- 全部門において、参加団体数を考慮し審議の上、入賞数を調整することがある。

- ③種目別競技表彰  
 ・各部門優勝1名、2位20名程度  
 ※種目別競技において優劣がつきにくいと判断した場合、同時優勝とすることがある。  
 ①②③において優勝者・優勝団体にトロフィーと賞状、入賞者には賞状を授与する。

13. その他
- ・団体選手の選定、入賞団体数については別に内規を定める。
  - ・参加選手、参加団体は成績の公開、当支部HPへの掲載、メディアへの露出の可能性があります。
  - ・コロナ、インフルエンザに罹患し、隔離期間があげていない方は出場することはできません。
  - ・事前実施はありません。

本大会に関するお問い合わせは、競技部長 金城安紀まで TEL 090-1344-9141

以上